

見守り事業者へ寄せられたご高齢の方のご相談から、 地域ケアプラザにつながったことがあります。

認知症であっても「尊厳を持って最後まで自分らしくありたい」
そんな誰もが望むことを実現するために、一人ひとりが考えていくことが大切です。
認知症について理解し、偏見をもたず温かい目で見守ることが
認知症の人や家族にとっての心強い支えとなります。



困った時は、早めに相談しましょう。【区内地域ケアプラザ一覧】

- | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|
| 港南台 電話:834-3141 | 野庭 電話:848-0111 | 日野南 電話:836-1801 |
| 東永谷 電話:826-1097 | 日下 電話:843-3555 | 芹が谷 電話:828-5181 |
| 下永谷 電話:826-2640 | 港南中央 電話:845-4100 | 日限山 電話:827-1870 |

港南区 地域ケアプラザ



「こうなん」
まちの

見守り通信

第8号

港南区では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるように、
さまざまな「見守り・支えあい」の取組を進めています。



港南区
見守り協力事業者
登録数
400事業者
(令和4年9月末現在)

「見守り協力事業者」とは?

ふだんの暮らしの中で「あいさつ」や「声かけ」を
きっかけに、ゆるやかな見守りに協力していただ
いている事業者の皆さんのことです。

港南ひまわりプラン 目標達成に向けた4つのアクション



第4期港南ひまわりプランとは?(地域福祉保健計画)

計画期間: 令和3年~7年度

港南ひまわりプランは、誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域の中で
お互いに支えあえる関係の充実を目指し、区民の皆さん・活動団体・行政等が協力して、
地域をみんなでより良くしていくための計画です。



見守りからえがおのまちへ

今回は、港南ひまわりプランの目標達成に向けた4つのアクションの取り組みを、日下地域ケアプラザ・日下小学校・笹下地区2～7丁目の見守り事業者の皆さんにご協力いただき、実践できた活動の取り組みについてご紹介させていただきます。



横浜市地域福祉保健計画
推進キャラクター
港南区版「こなちゃん」

見守り事業コラボ企画 日下小学校2年生が、夏休みの宿題・ウォークラリーで見守り事業者を探検!

日下小学校 2年生対象
かいさいきかん 令和4年7月21日(水)～8月28日(日)

「ひたしたのまち」の宿題を完成させよう!
6つの「もじ」をならべかえると、ひとつの「ことば」になるよ!

★さんかルール
◆かならず「おうちの人」といっしょにさんかしてねよ
◆お店の人には「あいさつ」しようよ
◆このさんかようしは「たんけん(ハンター)」に入れてね
◆まちたんけん中は、車やじてんしゃに気を付けよう!

★こんな「ことば」になるよ
◆できあがった「ことば」は、みんなのことを気にかけてくれるお店の人たちの気持ちをあらわした「ことば」だよ。よ～くかんがえてみてね!

★プレゼント
◆6つの「もじ」をあつめて「ことば」が分かったらスタンプときねんをもらいに笹下郵便局へ行こう
※記念品をもらえるのは、実施期間中(7/21～8/28)まで
郵便局での受付時間: 月～金曜日 9時～16時

6つのチェックポイント
●アルシニア調剤薬局
●セブンイレブン 横浜笹下5丁目店
●レマンキムラヤ 打越店
●ユーコープ笹下店
●ENEOS笹下サービスステーション
●横浜笹下郵便局

お店の人は「みまもりつうしん」にもようじようするよ。

チェックポイントで見つけた「もじ」をマップ上のわくにききこんでねよ
もじが全部そろったら下のわくにべかえをして、ことばをかんがえようよ!

4 COOP笹下店
5 ENEOS笹下サービスステーション
6 横浜笹下郵便局
1 アルシニア調剤薬局
2 セブンイレブン 横浜笹下5丁目店
3 レマンキムラヤ 打越店

「ウォークラリー」お店をまわって、「きづいたこと」・「うれしかったこと」
どうだった? 『もっと知りたいこと』、なんでも書いてね!

うえのチェックポイントで見つけた「6つのもじ」をならびかえてみよう!!
★もじのならびかえ

※ヒントは「みんななまにならいたいね」と、お店の人たちがいつも貼っている「ことば」だよ。『もじが全部そろったら、ゆうひんをもらおうよ!』

正解は **えがおのまち**

みんながなっほしいと願っているまち!!

1 アルシニア調剤薬局

- 調剤薬局は子どもにとって敷居が高い(緊張する)所だと思うが、ウォークラリーをきっかけに、そういった子が来る機会が持てて良かった。
- 患者さんも小学生を見て、ニコニコしていた。
- たくさんのお子さんと直接触れ合う機会をいただいて、本当に感謝している、楽しい夏だった。この地域で開業してホントに良かった、モチベーションもあがった。



え

4 COOP笹下店

2 セブンイレブン横浜笹下5丁目店

- いつもは「子どもだけ」「親だけ」だったが、今回の企画には親子で来る事が多く、家族がつながった。
- 「困ったら、寄れる場所」という認識を持ってきているから、トイレや家の鍵を忘れた等の緊急時にも小学生が立ち寄る事がある(近くでの事故や、怖い思いをした時なども同様に)。
- 「見守り事業者の役割」として、何気ないあいさつや関わりが大事なんだということを、改めて認識する機会となった。



が

3 レマンキムラヤ打越店

- 普段は通学路が反対側の人も、スタンプラリーのおかげでこちらの通りを歩いてきてくれかかわりを持つことができてうれしい。
- パン屋の存在を知らなかった人が、パンを買いに来てくれるようになった。



お

2 セブンイレブン 横浜笹下5丁目店

日下地域ケアプラザ

日下小学校2年生の先生から、地域活動交流コーディネーターの佐藤さんに、「生徒たちが地域のお店をまわり、地域の人と直接ふれあう機会を作りたい」との相談がありました。佐藤さんは夏休みの宿題・ウォークラリーと見守り事業をコラボさせることを提案、今回の企画が実現しました。

港南ひまわりプランの4つのアクション

- 【知る→つながる→できることをやる→支えあう】の良い例になりました。



地域活動交流コーディネーター 佐藤さん(左)と生活支援コーディネーター高畑さん(右)

4 COOP笹下店

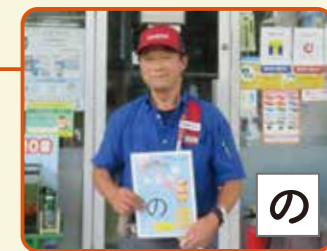
- 小学生や親と商品のことで話す機会がないので、直接、話(交流)ができてよかった。
- 貼り紙を探しているのも楽しそうでした。
- 子どもから店員に聞いて回って貼り紙にたどり着いていた。それは迷惑ではなかったし、見ているこちらもほほ笑ましかった。



ま

5 ENEOS笹下サービスステーション

- 元気な、小学生のパワーを感じる事ができた。
- スタンドの前の通りが通学路という事もあり、通学時間はあいさつをしている。
- 少しでもあいさつを通して、身近な存在だと思ってくれたらうれしい。



の

6 横浜笹下郵便局

- 初めて郵便局に来た子どもも多く、最初は緊張した面持ちだったが、お母さんや兄姉が後ろで見守ったり、サポートしてくれたり、とても温かみがある場面が多かった。
- 小学生のパワーに圧倒されながらも、「今日も一日頑張ろう!」というエネルギーをもらう事ができた。
- 「見守り事業者」だからと特別なことではなく、安心の拠点という意識でやっている。



局長さんのご好意でいただいたスタンプラリーの景品

日下小学校

- 皆川校長「実際に子どもたちと同様に見守り事業者に回らせてもらった。なかなか、近くでも行く機会がなかったので、とても有意義だった」。
- 橋本先生「2年生の町探検に生徒みんなで、歩けないかと思い、いくつかお店を回り相談をしたが100名の生徒の受け入れはコロナで困難な状況で断られてしまった。何とかできないかとケアプラザに相談し、アイデアをもらい実現ができた」。
- 子どもたちから、自然に町の人に目がいくようになり、今は「日下あいさつ運動」*について興味がつながっている。繰り返し出会う人(見守り事業者の方々など)にしっかり会うことで、つながりになると思った。

